

第9回 JDKF.空手道競技大会実施要項

本大会は、全国のきこえない・きこえにくい人々が空手道を通じて武道に親しみ、理解を深めながら競技力の向上を図ることを目的とする。参加者同士の親睦を深めるとともに、きこえる人もきこえない・きこえにくい人も誰もが個性を活かして力を発揮できる共生社会の実現を目指す。日本におけるろう者の空手道の普及・発展および認知度向上にも寄与する大会である。

1. 大会名 第9回 JDKF.空手道競技大会
2. 主催 一般社団法人全日本ろう者空手道連盟
3. 運営 一般社団法人全日本ろう者空手道連盟大会実行委員会
4. 後援 一般財団法人全日本ろうあ連盟(予定)
公益社団法人東京聴覚障害者総合支援機構東京都聴覚障害者連盟(予定)
5. 日時 2026年2月8日(日)(出場人数により競技スケジュールが確定)
6. 会場 東京武道館 大武道場
東京都足立区綾瀬3丁目20-1
7. 競技種目・エントリー区分(出場者数によって結合・分割する場合がある。)

幼年 男女 形	幼年 男女 組手
小学1年生 女子 形	小学1年生 女子 組手
小学1年生 男子 形	小学1年生 男子 組手
小学2年生 女子 形	小学2年生 女子 組手
小学2年生 男子 形	小学2年生 男子 組手
小学3年生 女子 形	小学3年生 女子 組手
小学3年生 男子 形	小学3年生 男子 組手
小学4年生 女子 形	小学4年生 女子 組手
小学4年生 男子 形	小学4年生 男子 組手
小学5年生 女子 形	小学5年生 女子 組手
小学5年生 男子 形	小学5年生 男子 組手
小学6年生 女子 形	小学6年生 女子 組手
小学6年生 男子 形	小学6年生 男子 組手
中学生 女子 形	中学生 女子 組手
中学生 男子 形	中学生 男子 組手
高校生 女子 形	高校生 女子 組手
高校生 男子 形	高校生 男子 組手
一般 女子 形	一般 女子 組手
一般 男子 形	一般 男子 組手
シニア 女子 形(35歳以上)	シニア 女子 組手(35歳以上)
シニア 男子 形(40歳以上)	シニア 男子 組手(40歳以上)
団体形	

8. 競技規定
(1) 形競技

- 1 トーナメント方式で準決勝まで2名同時に演武、決勝戦のみ1名ずつ演武。
ただしプログラム進行によっては決勝戦まで2名同時に演武する場合もある。

- 2 3位決定戦は行わない。
- 3 勝敗は審判員3名 or5名の赤・青旗の多数決により決定する。ただし、必要に応じて審判員が協議し、決定する場合もある。
- 4 形は「基本形」および「全空連第一指定形」「全空連第二指定形」「全空連得意形リスト」から自由選択とする。
- 5 初戦から決勝まで同じ形を繰り返し演武できる。
- 6 選手招集時までに形名申告カードに演武する形名を記入し、係員に提出すること。
- 7 形名の呼称は、手話もしくは発声とすること。(手話での申告が望ましい)

(2) 団体形

- 1 1チーム3名による団体戦(選手の登録は4名まで可とする)
- 2 チーム編成は自由とする。(男女混合可、親子や兄弟などの組み合わせも可)
- 3 1団体につき5チームまでとする。
- 4 形は「自由形」とし、分解は行わない。
- 5 初戦から決勝まで同じ形を繰り返し演武できる。
- 6 形名申告カードに演武する形名を記入し、係員に提出すること。
- 7 形名の呼称は、手話もしくは発声とすること。(手話での申告が望ましい)

(3) 組手競技

- 1 トーナメント方式で行う。
- 2 3位決定戦は行わない。
- 3 競技時間は、幼年～小学生およびシニアは1分30秒間フルタイム、中学生以上(シニア除く)は2分間フルタイムとする。
- 4 勝敗は、競技時間内に6ポイント差が生じた時点又は競技終了時点で、得点の多い選手を勝ちとする。同点の場合は、規定により先取した選手を決定する。
- 5 監督席の位置について、視覚的情報保障の一環として赤選手および青選手のそれぞれ対角線上に配置する。

(4) 安全具

- 1 組手全種目の競技において、全空連公認の拳サポーター、同メンホー(V以上)及びボディプロテクターの着用を必須とする。(幼児および小学生においては小学生用拳サポーター(赤・青リバーシブル)を装着すること。)
- 2 全空連、高体連およびWKF公認のインステップガード、シンガードの着用を必須とする。
- 3 男子選手(小学5年以上)はセーフティーカップを必ず着用すること。(小学4年以下は任意とする。)
- 4 安全具は各自において用意し、安全具着用のない選手は参加できないので、充分注意すること。

(5) 服装

1 監督・コーチ等

1. 白の空手衣を着用すること。(空手衣の上にジャージは可。)
2. 監督・コーチ・指導者は、IDカードを明示すること(IDカードは、大会当日の受付時に交付する)。

2 選手

1. 競技規定に沿った白の空手衣を着用すること。
2. 胸マークは自由とする。
3. 金属類のヘアーバンド等の着用は認めない。

4. 形競技での補装具(補聴器・人工内耳等)の装着を認めるが、試合中に外れた際に戻す等の動作をした場合は減点対象となる。また競技中の破損や損傷などに関しては本人の自己責任とする。
5. 組手競技での補装具(補聴器・人工内耳等)は、事前に安全を確認されたものについてのみ、その装着を認める。ただし、競技中の破損や損傷などに関しては本人の自己責任とする。

9. 表彰

形・組手両方ともに以下の通り表彰する。

(ア) 種目別毎に第1位、第2位、第3位(2名)の選手にメダルを授与する。

(イ) 参加者全員に参加賞を授与する。

10. 出場資格

(1) 選手

本大会の趣旨に賛同し、競技規定に同意し従える選手。

(2) 監督・コーチ

出場選手が所属する道場および空手道部の監督またはそれに準ずるコーチであること。

11. 出場申込

申込締切日 **2025年11月26日(水)正午まで**(出場費用の送金も同日〆切)

(1) 申込締切後のキャンセル、変更は受け付けない。

(2) 次のいずれかの方法で出場申込みをすること。

1 団体で申し込む場合

※2人以上の選手がいる場合は団体としてお申し込みください。

所定の出場申込ファイル(様式1)に必要な事項を記載の上、下記の URL にアクセスし、申込フォームにファイル添付の上送信すること

【団体用申込フォーム】<https://ws.formzu.net/dist/S955681593/>

2 個人で申し込む場合

下記の URL にアクセスし、申込フォームの必須事項を入力の上、申し込むこと。

【個人出場申込フォーム】<https://ws.formzu.net/dist/S792805346/>

※個人で申し込む場合は、所属先のコーチ・責任者に出場許可を得てください。

12. 出場費

(1) 個人戦 1 種目につき 3,500 円とする(形と組手の 2 種目は 7,000 円となる)。

※JDKF.会員の場合は 1 種目につき 500 円引きとする(形と組手の 2 種目で 1,000 円引き)

(2) 団体形1チームにつき 7,500 円とする。

※チームに JDKF.会員が 1 人以上いる場合は 1 チームにつき 1,500 円引きとする。

(3) 送金期限は2025年11月26日(水)までとする。

(4) 下記の口座へ送金すること。(送金後の出場費の返金はありません。)

【出場費の振込先】**※前回大会と違う口座番号になりますのでご注意ください。**

(1) ゆうちょ銀行からの振込

記号 10130

番号 98951321

ゼンニホンロウシャカラテドウレンメイ

(2)他金融機関からのお振込

店名 〇一八(読み ゼロイチハチ)

店番 018

預金項目 普通預金

口座番号 9895132

ゼンニホンロウシャカラテドウレンメイ

13. 健康・安全管理

- (1) 出場に際しては、医師の診断を受けるなど、自己の責任において健康と安全に充分留意すること。
- (2) 競技中の事故については主催者側にて応急処置は行うが、それ以外の責任は一切負わないものとする。
- (3) 応急処置の後、症状により救急病院での診察治療も必要となることも考慮し、選手は健康保険証等、治療に要するものを必ず携行すること。
- (4) 主催者側にて傷害保険に加入するが、競技中の事故などについては主催者側が加入する保険の適用内とし、それ以上の補償について主催者側は一切の責務を負わないものとする。

14. 参加者として遵守すべき事項

(1) 観客席について

1. 土足厳禁のため、上履きを持参すること。(入館時に靴を脱ぐこと)
2. 団体ごとに指定された席を利用すること。(観客席マップを後日周知予定)

(2) 武道場面(アリーナ)について

1. 出場選手、審判員、役員、大会スタッフ、引率コーチ、大会関係者以外の方のアリーナへの立ち入りは遠慮すること。
2. ただし、幼年～小学3年生の選手については、保護者の付き添いを可とする。必ず選手と一緒にアリーナへの立ち入りをすること。
3. 特段の事情等により事前申請を通した場合につき、立ち入り許可IDを付与することができる。
4. 土足厳禁のため、上履きを持参すること。(入館時に靴を脱ぐこと)

15. その他

- (1) 本大会への申込書に記入した個人情報については、個人情報保護関係法令を遵守し、本大会への参加調整事務のみ使用し、それ以外の目的には使用いたしません。また、不要になった個人情報書類は責任を持って破棄いたします。
- (2) ゼッケンはJDKF.で作成し、各選手(団体は代表者)宛に2025年1月下旬までに送付いたします。
- (3) 交通費、宿泊費は自己負担となります。
- (4) 宿泊手配の斡旋は行いません。

以上